

「生徒美術展データ入力アプリ Version2」

64bit 版の使い方

第2版



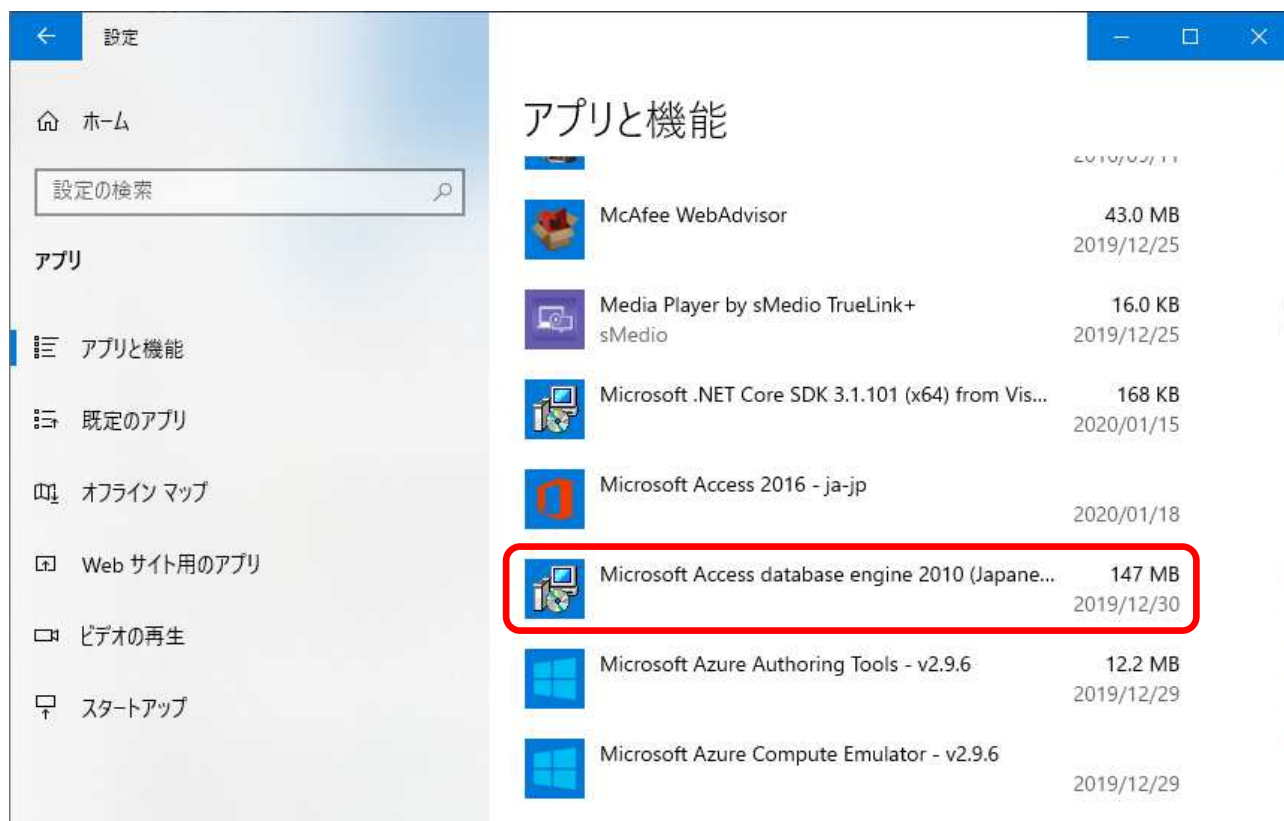
はじめに

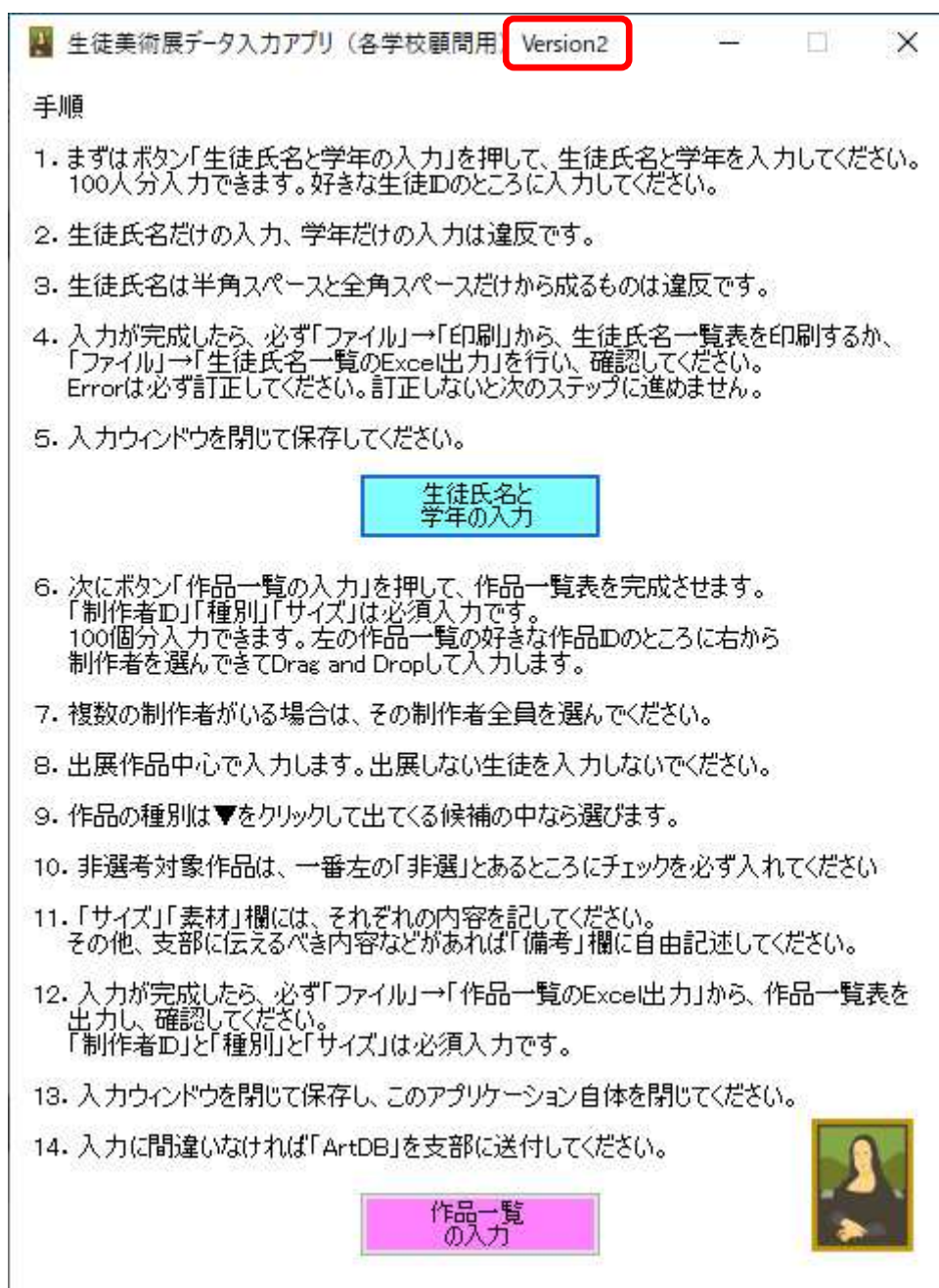
各学校の顧問の先生方には、常日頃から生徒の指導、西三河生徒美術展の開催準備、進行、片付けなどへのご協力をいただき、感謝しております。西三河生徒美術展の出展作品登録につきましては、これまで通り、各学校の顧問の先生がコンピュータを使って入力し、そのファイルをメール添付で支部へ送っていただきますので、よろしくお願いいたします。

「生徒美術展データ入力アプリ Version2.exe」や「ArtDB(～).accdb」は永久使用ですので、特に異動などにより顧問が交替する場合など引継ぎにご留意ください。

動作環境

このアプリケーションは 64bit 版 Windows 専用です。また、Access Database を読み書きするために必要な AccessDatabaseEngine 64bit 版がインストールされている必要があります。AccessDatabaseEngine 64bit 版がインストールされているかどうかは、Windows のスタートメニューから「設定」→「アプリ」で確認できますが、新しいアプリケーション「生徒美術展データ入力アプリ Version2.exe」（これまでの 32bit 版ではなく、アプリタイトルバーに「Version2」と表示されているもの）がちゃんと動作すれば、AccessDatabaseEngine 64bit 版は間違いなくインストールされています。





新しい「生徒美術展データ入力アプリ Version2」はタイトルの後に「Version2」の表示がある

出展データ等を保存する Access Database である「ArtDB(~).accdb」とその入力を行うための実行ファイルである「生徒美術展データ入力アプリ Version2.exe」は同じフォルダに存在する必要があります。64bit 環境の PC であれば、どこのフォルダに置いておかまいません。「生徒美術展データ入力アプリ Version2.exe」はインストールの必要はなく、ただファイルをコピーしてご自分の PC に持ってくれば十分です。

県立学校においては2台の PC がありますが、校務用パソコン（ノート型）に実行ファイルである「生徒美術展データ入力アプリ Version2.exe」を送り込む手段が今のところなく（見つかったとしてもすぐにブロックの対象となってしまう）、公益性を理由にサーバに置いてもらうためには、ネットワーク管理者だけでなく、県への依頼も必要となることが予想されます。よって作業はすべて教育用パソコン（タブレット型）で行ってください。

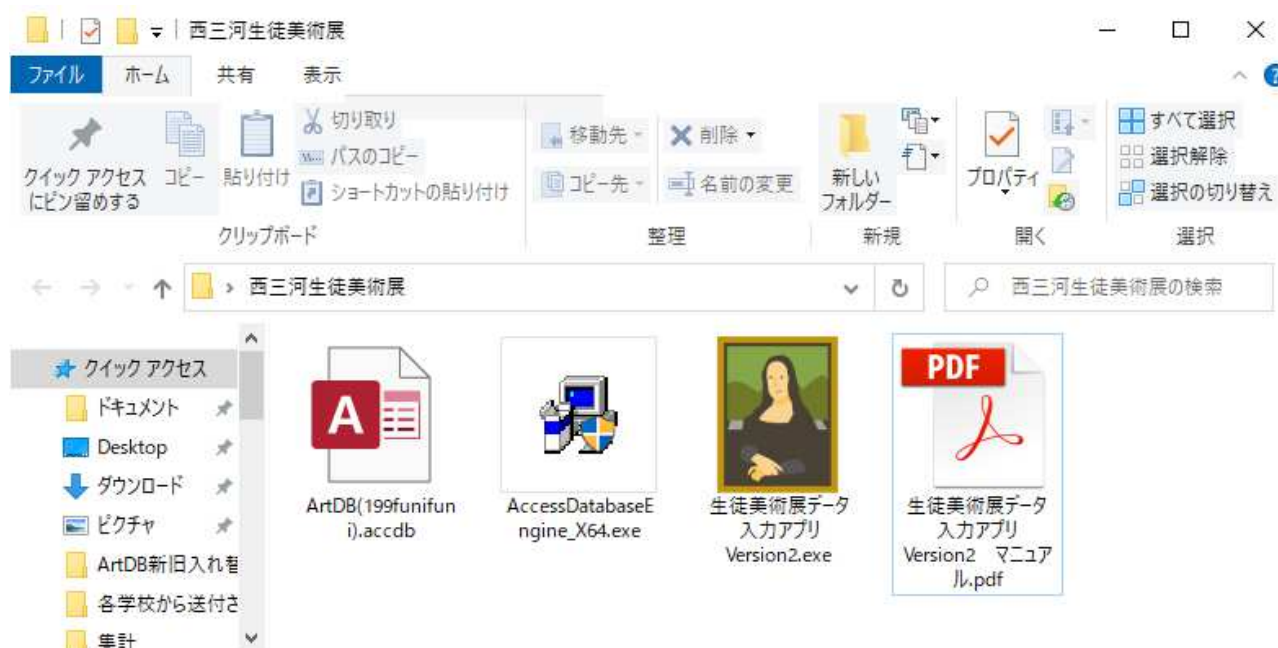
準備

コンピュータに慣れない方には非常に不安を感じていらっしゃる方もおみえかと思いますが、入力専用アプリケーション(プログラムのこと)を使って生徒のデータと出展作品のデータを入力し、そのデータファイルをメール添付で支部へ送る、ということをやっていただくだけです。

そのためには以下の準備が必要ですが、これも簡単な作業です。しかも初年度の1回だけの作業になります。来年度からは必要ありません。

★ AccessDatabaseEngine 64bit 版を教育用パソコン（タブレット PC）に管理者権限でインストールし、「ArtDB(～).accdb」と「生徒美術展データ入力アプリ Version2.exe」と「生徒美術展データ入力アプリ Version2 マニュアル.pdf」と「AccessDatabaseEngine_X64.exe」を同じフォルダに置く。そして、「ArtDB 新旧入れ替えツール.exe」を起動する。

たった、これだけです。ただし、上の作業は管理者権限も必要とする作業です。顧問の先生方の標準的な「西三河生徒美術展」フォルダの内容は次のようになるようにしてください。



これ以外のものが入っていても大丈夫です。ただし、「ArtDB(」で始まるファイル名を持った Access データベースは2つ以上あってはいけません。AccessDatabaseEngine 64bit 版のインストーラの「AccessDatabaseEngine_X64.exe」はそのまま残しておいてください。顧問引継ぎ時に必要となります。

動作確認

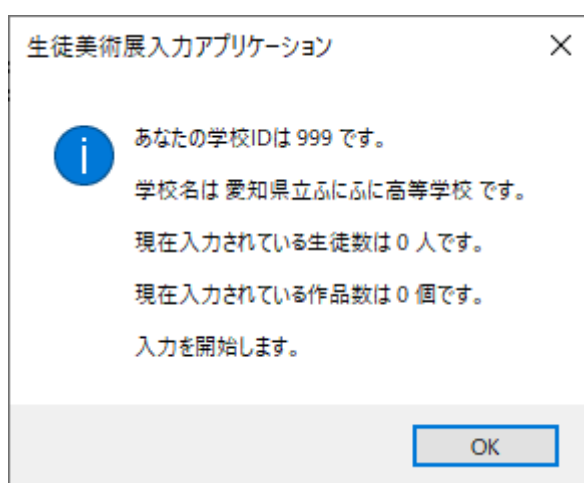
では、「生徒美術展データ入力アプリ Version2.exe」（アイコンがこのマニュアルの最初のページ



にあるものを）をダブルクリックで開いてみてください。次のようなメッセージ・ダイアログが現れれば正常に動いています（メッセージは学校により、また入力内容により異なります）。正常に動いた場合は、OK ボタンをクリックして作業を開始できます。もっとも大切なことは

ArtDB の入力には必ずこの「生徒美術展データ入力アプリ Version2.exe」を使って行う

ということであり、Microsoft Access アプリケーションで ArtDB を直接開いて入力すべきではない、ということです。それは間違いのもとであり、後日のトラブルのもとになります。



もし、上記のようにならずなんらかのエラーが出たり、異常が起こってしまった場合、お使いのコンピュータに AccessDatabaseEngine 64bit 版がインストールされていないために起こるエラーの可能性が高いです。

そこで、支部から配布されたもうひとつのファイル「AccessDatabaseEngine_X64.exe」をダブルクリックして起動し、AccessDatabaseEngine 64bit 版をインストールしてください。これには管理者権限が必要ですので、学校のネットワーク管理者に事情を話し、インストールの依頼をしてください。

AccessDatabaseEngine 64bit 版のインストールは最初の 1 回だけでいいです。インストーラ「AccessDatabaseEngine_X64.exe」は顧問引継ぎ時に必要となるため、そのままっておいてください。「AccessDatabaseEngine」は決して怪しいものではなく、Access 2007 以降の形式のデータベースを読み書きするために必要なデータベースエンジンを組み込むために Microsoft が自ら配布しているドライバーです。ネットでも手に入りますが、今回はダウンロードしたものを支部から提供させていただきました。これをインストールすることによって Microsoft Access アプリケーションがない環境でも Access データベースファイルの読み書きができます。たとえ Microsoft Access アプリケーションがインストールされていても AccessDatabaseEngine 64bit 版はインストールする必要があります。

動くようになったらデータ入力

さて、無事起動できるようになり、上記のメッセージ・ダイアログが現れたら、OK ボタンをクリックして次に進みます。以下が開始直後に現れるフォームです。

生徒美術展データ入力アプリ（各学校顧問用） Version2

— □ ×

手順

1. まずはボタン「生徒氏名と学年の入力」を押して、生徒氏名と学年を入力してください。
100人分入力できます。好きな生徒IDのところに入力してください。

2. 生徒氏名だけの入力、学年だけの入力は違反です。

3. 生徒氏名は半角スペースと全角スペースだけから成るものは違反です。

4. 入力が完成したら、必ず「ファイル」→「印刷」から、生徒氏名一覧表を印刷するか、
「ファイル」→「生徒氏名一覧のExcel出力」を行い、確認してください。
Errorは必ず訂正してください。訂正しないと次のステップに進めません。

5. 入力ウィンドウを閉じて保存してください。

生徒氏名と
学年の入力

6. 次にボタン「作品一覧の入力」を押して、作品一覧表を完成させます。
「制作者ID」「種別」「サイズ」は必須入力です。
100個分入力できます。左の作品一覧の好きな作品IDのところに右から
制作者を選んできてDrag and Dropして入力します。

7. 複数の制作者がいる場合は、その制作者全員を選んでください。

8. 出展作品中心で入力します。出展しない生徒を入力しないでください。

9. 作品の種別は▼をクリックして出てくる候補の中なら選びます。

10. 非選考対象作品は、一番左の「非選」とあるところにチェックを必ず入れてください


11. 「サイズ」「素材」欄には、それぞれの内容を記してください。
その他、支部に伝えるべき内容などがあれば「備考」欄に自由記述してください。

12. 入力が完成したら、必ず「ファイル」→「作品一覧のExcel出力」から、作品一覧表を
出力し、確認してください。
「制作者ID」と「種別」と「サイズ」は必須入力です。

13. 入力ウィンドウを閉じて保存し、このアプリケーション自体を閉じてください。

14. 入力に間違いなければ「ArtDB」を支部に送付してください。

作品一覧
の入力



ここでやっていただくことは、次の2つ。美術部員の生徒のデータ入力と出展作品のデータの入力です。どちらも途中でやめることができますし、入力されたデータは保存することができますから、安心してください。

5 / 22

手順1 生徒氏名と学年の入力

まずは美術部員生徒の氏名と学年を入力します。これは作品を出展する生徒だけでもよく、美術部員全員を入力していただいてもいいです。過去の部員が残っていてもよく、また、美術部員以外の生徒のデータも入力できますし、実害はありませんが、まあ必要ないでしょう。

このアプリケーションには学年進行機能がありますので、一度入力していただいたデータは来年度になるとボタンクリック一発で、1年生は2年生に、2年生は3年生に、3年生は卒業のため削除されます。定時制の場合は、3年生が4年生になり、4年生は卒業のため削除されます。

フォームの「手順」を一通り読んでいただいたら、フォーム中央よりやや上の水色のボタン「**生徒氏名と学年の入力**」をクリックし、生徒データを入力します。

下の図の左のような入力用フォームが現れるので、生徒氏名と学年の列にデータを入力してください。100人分用意されていますから、最初から順番に入力しなくてもどこに入力していただいても結構です。途中の行を空けるのも自由です。下の右図の入力例では名前は**姓と名の間を全角スペースで区切っています**が、そうしないとエラーになるわけではありません。ただし、その規則は支部の推奨です。同じ人物を2か所以上入力してはいけません。同姓同名はOKです。

学年は全日制なら1～3の数字を、定時制なら1～4の数字を入力してください。ただし、「生徒氏名」→「学年」の順に入力してください。生徒氏名が未入力やスペース（半角も全角も）だけのものは許されないので、その場でチェックが行われ、学年だけの入力は許されずに0にリセットされてしまいます。

ここでは例として下の図の右のような55人のデータを入力したとします。下に表示されているメッセージ「現在の入力済み人数：55人」とは、名前も学年も入力されている者の人数です。

生徒ID	生徒氏名	学年
AA		0
AB		0
AC		0
AD		0
AE		0
AF		0
AG		0
AH		0
AI		0
AJ		0
AK		0
AL		0
AM		0
AN		0
AO		0
AP		0
AQ		0
AR		0

現在の入力済み人数：0人

生徒ID	生徒氏名	学年
BU	糸谷 哲郎	3
BV	東 和男	3
BW	松尾 歩	3
BX	稲葉 陽	3
BY	神崎 健二	3
BZ	真田 圭一	3
CA	野月 浩貴	3
CB	畠山 成幸	3
CC	西川 慶二	3
CD		0
CE		0
CF		0
CG		0
CH		0
CI		0
CJ		0
CK		0
CL		0

現在の入力済み人数：55人

データを1行分消したい場合、その行を右クリックすると小さなメニュー（コンテキスト・メニ

ューといいます)が表示されます。そこで、「このデータを削除」をクリックすると、該当データが削除されます。セル内のデータの編集には Backspace キーも使えるようになりました(従来は Delete キーのみ)。生徒 ID は編集できません。読み取り専用です。

生徒ID	生徒氏名	学年
BU	糸谷 哲郎	3
BV	東 和男	3
BW	松尾 歩	3
BX	稲葉 陽	3
BY	神崎 健二	3
BZ	真田 圭一	3
CA	野月 浩貴	3
CB	畠山 成幸	3
CC	西川 慶二	3
CD		0
CE		0
CF		0
CG		0
CH		0
CI		0
CJ		0
CK		0
CL		0

現在の入力済み人数: 55人

入力が終わったら、または途中でも入力用フォームの右上の×ボタンをクリックしてフォームを閉じてください。初めて入力が行われた、もしくは変更をした後であれば

確認

変更を保存しますか?

はい(Y) いいえ(N)

と確認メッセージが出ます。「はい」をクリックすれば入力した内容または変更が保存されます。「いいえ」をクリックすれば、入力した内容または変更した内容は反映されません。

生徒氏名だけの入力や学年だけの入力は許されません。また、空白(全角も半角も)だけの名前も無効です。入力用フォームが開かれたとき、および保存前、印刷前、Excel 出力前には次のことが

行われます。ただし、保存はできます。

- ・ 名前の前後の空白（全角、半角）は取り除かれる（姓と名の間の空白には影響しません）
- ・ 名前は入っているが、学年が0の者はチェックされる（次の作業である「作品一覧の入力」に移れない）

試しに 56 人目に「あ」と入力して確定し、学年を入れずに×ボタンでフォームを閉じてみます。
次のようになります。警告は出ますが、保存はできます。

生徒ID	生徒氏名	学年
BU	糸谷 哲郎	3
BV	東 和男	3
BW	松尾 歩	3
BX	稲葉 陽	3
BY	神崎 健二	3
BZ	真田 圭一	3
CA	野月 浩貴	3
CB	畠山 成幸	3
CC	西川 慶二	3
CD	あ	0
CE		0
CF		0
CG		0
CH		0
CI		0
CJ		0
CK		0
CL		0

現在の入力済み人数: 55人

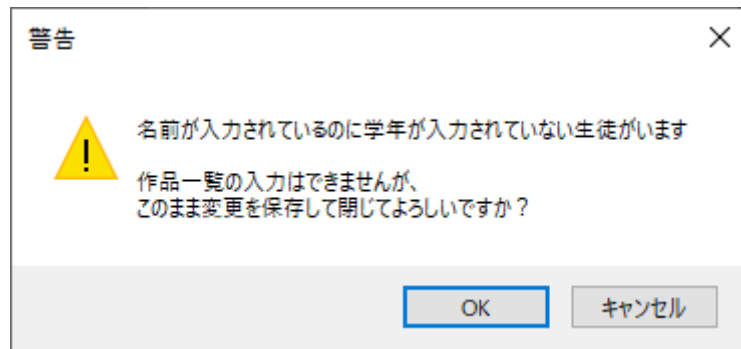
この状態で×ボタンで閉じる

確認

変更を保存しますか?

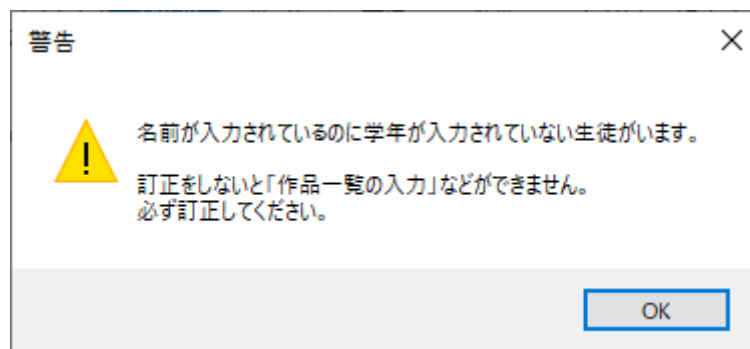
はい(Y) いいえ(N)

保存するかどうかを聞かれる 「はい」をクリックする

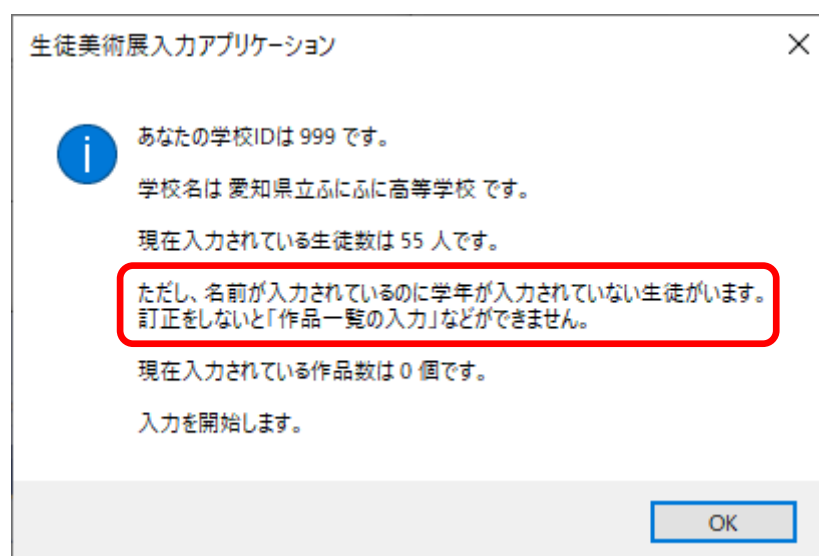


警告が出るが、保存はできる

「生徒氏名と学年の入力」のフォームをいったん閉じ、再度「生徒氏名と学年の入力」ボタンをクリックすると



と警告が出た後、入力用フォームが開きます。これを放置していてもフォームを閉じるときに再び同じ警告メッセージが出ます。さらにこのアプリケーション自体をいったん閉じ、後日再度開いた時のオープニング・メッセージでも



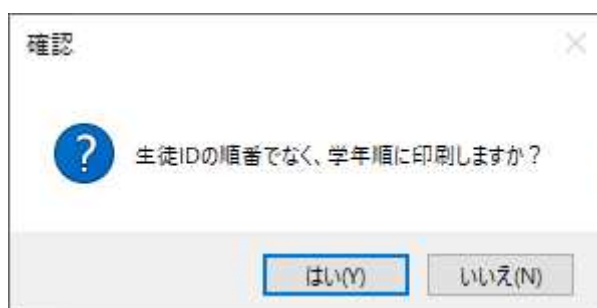
と警告されます。生徒名簿が正しく入力されないと、何よりも次の作業「作品一覧の入力」に移れませんので、くれぐれも名前と学年の両方を正しく入力してください。

手順2 入力した生徒氏名と学年の確認

入力データは入力用フォームでも確認できますが、それ以外にもさまざまな方法があります。

① 紙に印刷する

入力用フォームのメニューで「ファイル」→「印刷」とすれば、A4 縦置き用紙に生徒 ID と入力した名前、学年を印刷してくれます。その際、生徒 ID の順と学年順のどちらかが選択できます。



以下は学年順を選んだ場合の印刷例です。入力用フォームで途中の行をあけたものは印刷では無視されます。

生徒ID	生徒氏名	学年	生徒ID	生徒氏名	学年
CD	あ	Err	BX	稲葉 陽	3
AA	豊島 将之	1	BY	神崎 健二	3
AB	渡辺 明	1	BZ	真田 圭一	3
AC	永瀬 拓矢	1	CA	野月 浩貴	3
AD	木村 一基	1	CB	畠山 成幸	3
AE	羽生 善治	1	CC	西川 慶二	3
AF	谷川 浩司	1			
AG	佐藤 康光	1			
AH	森内 俊之	1			
AI	桐山 清澄	2			
AJ	南 芳一	2			
AK	高橋 道雄	2			
AL	青野 照市	2			
AM	田中 寅彦	2			
AN	藤井 猛	2			
AO	塚田 泰明	2			
AP	丸山 忠久	2			
AQ	郷田 真隆	2			
AR	小林 健二	2			
AS	森下 卓	2			
AT	屋敷 伸之	2			
AU	福崎 文吾	2			
AV	中村 修	2			
AW	島 朗	2			
AX	深浦 康市	2			
AY	久保 利明	2			
AZ	井上 慶太	2			
BA	三浦 弘行	2			
BB	先崎 学	2			
BC	佐藤 天彦	2			
BD	鈴木 大介	2			
BE	行方 尚史	2			
BF	脇 謙二	3			
BG	富岡 英作	3			
BH	阿部 隆	3			
BI	中田 宏樹	3			
BJ	中川 大輔	3			
BK	日浦 市郎	3			
BL	橋本 崇載	3			
BM	浦野 真彦	3			
BN	北浜 健介	3			
BO	泉 正樹	3			
BP	山崎 隆之	3			
BQ	広瀬 章人	3			
BR	阿久津 主税	3			
BS	神谷 広志	3			
BT	土佐 浩司	3			
BU	糸谷 哲郎	3			
BV	東 和男	3			
BW	松尾 歩	3			

入力Errorがありました。訂正してください。

- ・生徒氏名が有効に入力されているのに、学年が入力されていない者がいます。

解決方法

- ・生徒氏名を入力した行は、必ず学年を入力しておく。

② Excel に出力する

入力用フォームのメニューで「ファイル」→「生徒氏名一覧の Excel 出力」とすれば、今度は新しい Excel が起動して内容を入力してくれます。以下は、生徒 ID の順に出力した例です。

	A	B	C	D	E	F	G
46	BS	神谷 広志	3				
47	BT	土佐 浩司	3				
48	BU	糸谷 哲郎	3				
49	BV	東 和男	3				
50	BW	松尾 歩	3				
51	BX	稲葉 陽	3				
52	BY	神崎 健二	3				
53	BZ	真田 圭一	3				
54	CA	野月 浩貴	3				
55	CB	畠山 成幸	3				
56	CC	西川 慶二	3				
57	CD	あ	Err				
58							


どちらにしても誤入力があると、エラーが書き込まれていますので、訂正をしてください。誤ったデータはいろいろなトラブルのもとになります。必ず確認をお願いします。もちろん、Excel Bookを訂正しても元のデータには反映されません。訂正は必ず「生徒氏名と学年の入力」で行ってください。

手順3 作品一覧の入力

生徒データの入力ができたら、入力用フォームを閉じて保存し、次にもとのフォームの一番下にあるピンク色のボタン「**作品一覧の入力**」をクリックして、出展作品のデータを入力します。ただし、さきほどのステップ「生徒氏名と学年の入力」でエラーを放置していると下のよう左の警告が、1人の入力もしていないと右の警告が出て先へ進めません。

ここは**出展作品を誰が作ったか、どのような種別の作品か、どのようなサイズか**を入力する場面です。つまり、**出展作品中心の入力**です。


確認



生徒名簿にエラーがあります。
訂正してからでないと作品一覧の入力はできません。

OK

確認



生徒名簿が空っぽです。
1人でも入力してからでないと作品一覧の入力はできません。

OK

エラーがないと今度は以下のような入力用フォームが現れます。

作品一覧の入力

ファイル 編集

作品一覧

非選	作品ID	制作者ID	種別
<input type="checkbox"/>	00		
<input type="checkbox"/>	01		
<input checked="" type="checkbox"/>	02		
<input type="checkbox"/>	03		
<input type="checkbox"/>	04		
<input type="checkbox"/>	05		
<input type="checkbox"/>	06		
<input type="checkbox"/>	07		
<input type="checkbox"/>	08		
<input type="checkbox"/>	09		
<input type="checkbox"/>	10		
<input type="checkbox"/>	11		
<input type="checkbox"/>	12		

Drag and Dropで
右から生徒を左の
作品一覧の適当な
位置に持ってきます



操作を誤った場合
左の該当行の
どこかを右クリックして
編集します

作品の種別は絶対に
空欄にせず、右の▼を
クリックして必ず候補
から選んでください。

生徒名簿

生徒ID	生徒氏名	学年
AA	豊島 将之	1
AB	渡辺 明	1
AC	永瀬 拓矢	1
AD	木村 一基	1
AE	羽生 善治	1
AF	谷川 浩司	1
AG	佐藤 康光	1
AH	森内 俊之	1
AI	桐山 清澄	2
AJ	南 芳一	2
AK	高橋 道雄	2
AL	青野 照市	2
AM	田中 実彦	2

作品のサイズを作品ごとに

作品の素材を作品ごとに

備考(その他、支部に伝えたいことなどを作品ごとに)

必須入力
・制作者ID
・種別
・サイズ

**非選考の
チェックも
忘れずに**

現在の入力済み作品数：0個

内、立体の個数：0個

右の名簿データを左に移すというつもりで、右の生徒一覧から左の作品一覧の該当行へ Drag & Drop で生徒データを持ってきます。作品一覧の制作者 ID 列には生徒氏名ではなく、生徒 ID が表示されます。

上から順である必要はなく、100 個入力できるようになっていますから、どこへでも持って行ってください。そして、その作品が支部の基準で「非選考対象」にあたるなら「非選」のところにチェックを入れ（マウスでクリックか、スペースキーを押す）、さらに「種別」の列はクリックして種別を選びます。

前述しましたが、**出展作品中心の入力です**。出展しない生徒の ID を制作者 ID の列に Drag & Drop しないでください。出展しない生徒の情報は不要であり、間違いのもとです。

今回の改訂で立体作品の場合にチェックを入れる「立体」という列は無くなりました。また、個々の作品ごとに、サイズや素材を入力し、その他支部に伝えたいことなどは備考欄に入力するようになりました。

共同作品であれば、右の生徒一覧から制作者全員を Drag & Drop で持ってきてください。

以下は少し入力してみた様子です。

作品一覧の入力

ファイル編集

作品一覧

非選	作品ID	制作者ID	種別
<input type="checkbox"/>	00	AA	平面:デザイン(縦置き)
<input type="checkbox"/>	01	AI	平面:工芸
<input checked="" type="checkbox"/>	02	AB,AC	立体:デザイン
<input type="checkbox"/>	03	CC	平面:絵画(横置き)
<input type="checkbox"/>	04	BU	平面:絵画(縦置き)
<input type="checkbox"/>	05	AA,AC,AH,AF	立体:彫刻
<input type="checkbox"/>	06		
<input type="checkbox"/>	07		
<input type="checkbox"/>	08		
<input type="checkbox"/>	09		
<input type="checkbox"/>	10		
<input type="checkbox"/>	11		
<input type="checkbox"/>	12		

Drag and Dropで
右から生徒を左の
作品一覧の適当な
位置に持ってきます

←

操作を誤った場合
左の該当行の
どこかを右クリックして
編集します

作品の種別は絶対に
空欄にせず、右の▼を
クリックして必ず候補
から選んでください。

生徒名簿

生徒ID	生徒氏名	学年
AA	豊島 将之	1
AB	渡辺 明	1
AC	永瀬 拓矢	1
AD	木村 一基	1
AE	羽生 善治	1
AF	谷川 浩司	1
AG	佐藤 康光	1
AH	森内 俊之	1
AI	桐山 清澄	2
AJ	南 芳一	2
AK	高橋 道雄	2
AL	青野 照市	2
AM	田中 実彦	2

作品のサイズを作品ごとに

100cm×50cm×30cm

作品の素材を作品ごとに

木

備考(その他、支部に伝えたいことなどを作品ごとに)

壊れやすいので丁寧に扱ってください

必須入力
・制作者ID
・種別
・サイズ

非選考の
チェックも
忘れずに

現在の入力済み作品数：5個

内、立体の個数：2個

大切なことは、**必ず制作者 ID と種別とサイズの3つを入力すること**です。これが揃っていない

14 / 22

と誤入力ということになります。フォーム下の表示は、制作者 ID と種別とサイズの3つが入力されているものの個数です。

もしも入力を間違えてしまったら

大丈夫です。作品一覧の間違ってしまった行のどこかで右クリックしてください。以下のようなコンテキスト・メニューが出ます。やりたい操作を選んでクリックしてください。

「〇〇の消去」では、その1人の制作者 ID が消去されます。この機能は最後の1人にも適用できるようにになりました。ただし、制作者 ID が空になるだけで種別とサイズは消去されないの、そのまま種別やサイズが残っていると誤入力ということになります。素材、備考にもデータが残りますがこの欄は誤入力とは認識されません。入力済みと認識されるのは、制作者 ID と種別とサイズが揃っている行です。

作品データを完全に1行消去したい場合は「この行の登録内容を全消去」を使ってください。この行の入力データの一切が消去されます。「非選」はチェックがはずれ、「作品 ID」を除く「制作者 ID」「種別」「サイズ」「素材」「備考」のデータが空っぽになります。

手順4 作品一覧の入力確認

入力が一通り終わったら、「ファイル」→「作品一覧の Excel 出力」と進んで、作品一覧表を Excel に出力してください。新しい Excel Book が開かれて出展作品の一覧が出力されます。この作業は必ず行うことをお勧めします。入力作品のチェックをしてくれるからです。

作品一覧の入力

ファイル編集

作品一覧

非選	作品ID	制作者ID	種別
<input type="checkbox"/>	00	AA	平面:デザイン(縦置き)
<input type="checkbox"/>	01	AI	平面:工芸
<input checked="" type="checkbox"/>	02	AB,AC	立体:デザイン
<input type="checkbox"/>	03	CC	平面:絵画(横置き)
<input type="checkbox"/>	04	BU	平面:絵画(縦置き)
<input type="checkbox"/>	05	AA,AC,AH,AF	立体:彫刻
<input type="checkbox"/>	06		
<input type="checkbox"/>	07	AE	
<input type="checkbox"/>	08		
<input type="checkbox"/>	09		
<input type="checkbox"/>	10		
<input type="checkbox"/>	11		
<input type="checkbox"/>	12		

Drag and Dropで
右から生徒を左の
作品一覧の適当な
位置に持ってきます



操作を誤った場合
左の該当行の
どこかを右クリックして
編集します

作品の種別は絶対に
空欄にせず、右の▼を
クリックして必ず候補
から選んでください。

生徒名簿

生徒ID	生徒氏名	学年
AA	豊島 将之	1
AB	渡辺 明	1
AC	永瀬 拓矢	1
AD	木村 一基	1
AE	羽生 善治	1
AF	谷川 浩司	1
AG	佐藤 康光	1
AH	森内 俊之	1
AI	桐山 清澄	2
AJ	南 芳一	2
AK	高橋 道雄	2
AL	青野 照市	2
AM	田中 実彦	2

作品のサイズを作品ごとに

100cm×50cm×30cm

作品の素材を作品ごとに

木

備考(その他、支部に伝えたいことなどを作品ごとに)

壊れやすいので丁寧に扱ってください

必須入力
・制作者ID
・種別
・サイズ

非選考の
チェックも
忘れずに

現在の入力済み作品数：5個

内、立体の個数：2個

このような状態で「作品一覧の Excel 出力」をやってみたら

16 / 22

Book1 - Excel						
検索						
ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 開発 ヘルプ ACROBAT						
共有 コメント						
A1 非選考						
A	B	C	D	E	F	G
1	非選考	作品ID	種別	制作者	サイズ	素材
2		00	平面：デザイン（縦置き）	豊島 将之(1年)	100cm×50cm	
3		01	平面：工芸	桐山 清澄(2年)	1m×2m	
4	○	02	立体：デザイン	渡辺 明(1年),永瀬 拓矢(1年)	1m×1m×1m	
5		03	平面：絵画（横置き）	西川 慶二(3年)	3cm	
6		04	平面：絵画（縦置き）	糸谷 哲郎(3年)	Err	
7		05	立体：彫刻	豊島 将之(1年),永瀬 拓矢(1年),森内 俊之(1年),谷川 浩司(1年)	100cm×5	木
8		07	Err	羽生 善治(1年)	Err	
9						
10						

作品一覧の出力例 制作者は必ず名前と学年になる
 下から3つ目の行（作品IDが04の行）はサイズが入力されていない
 一番下の行（作品IDが07の行）は種別とサイズが入力されていない

作品一覧で Error 表示があった場合には必ず訂正をしてから支部に DB を送付してください。

また、このアプリケーションをいったん閉じて、後日開いた時のオープニング・メッセージでも Error があった場合は

生徒美術展入力アプリケーション

i

あなたの学校IDは 999 です。

学校名は 愛知県立ふにふに高等学校 です。

現在入力されている生徒数は 55 人です。

現在入力されている作品数は 5 個です。

ただし、制作者IDと種別とサイズの3つがそろっていない作品があります。
訂正をしないと、このArtDBは支部に送付してはいけません。

入力を開始します。

OK

という警告が出ます。

支部からのお願い（サイズ、素材、備考欄について）

◎選考該当か否かの判断をします。注意事項などももれなく、必ず記入してください。

【平面作品】・・・壁面展示

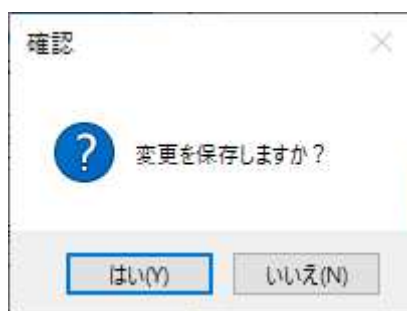
- ① 絵画はキャンバスサイズの号数と縦横サイズ
デザインは、A 又は B の規格と縦横のサイズ
- ② 上記「①」以外の作品は、縦横サイズ（相当する号数、又は A 又は B の規格）

【立体作品】・・・空間展示（自立）

- ① 縦×横（底面）×高さ
- ② 映像は、サイズの欄に時間の記入をしてください。

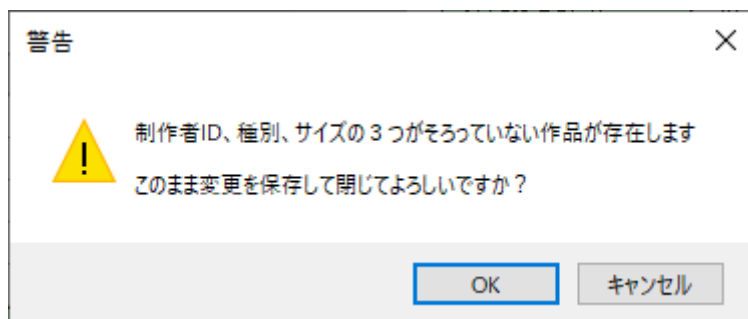
入力が正しく終わったらデータのみを支部へ送る

入力が正しく行われたことを確認したら、「作品一覧の入力」フォームを×ボタンで閉じて保存してください。変更があれば必ず次のように確認されます。

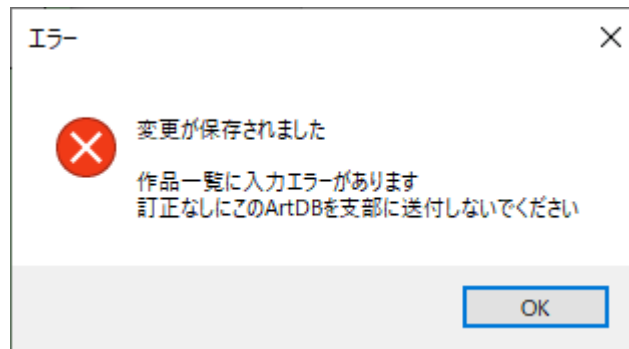


「はい」ならば、保存の次の段階に移ります。「いいえ」ならば、「作品一覧の入力」を開いて以降のすべての変更は保存されません。

「はい」を選んだ場合、制作者 ID、種別、サイズのうちの 1 つでも欠けている作品が 1 つでも存在すると



と警告されますが、保存を強行できます。また、ここでキャンセルを選択すると、入力用フォームに戻ることができます。もし、保存を強行した場合



とメッセージ・ダイアログが出ます。書いてある通りで、このままの ArtDB を支部に絶対に送付しないでください。必ず最低でも制作者 ID と種別とサイズの 3 つが揃っているものに直してから送付してください。

最後にこのアプリケーションを終了し、アプリケーションと同じフォルダにあるデータベース「ArtDB(～).accdb」をメール添付で支部へ送ってください。これにさきほど入力していただいたデータが入っているのです。アプリケーション「生徒美術展データ入力アプリ Version2.exe」は絶対にメール添付しないでください。アプリケーションは実行ファイルなので、メール添付できません。

また、この入力アプリケーションとデータベース「ArtDB(～).accdb」は永久使用です（来年度以降も使用するということ）。特に、顧問が入れ替わる場合など、新しい顧問の先生に十分な引継ぎをしてください。

支部からのお願い（ArtDB の送付について）

ArtDB の送付は支部が指定する方法で行ってください。

その際、入力エラーがあるものをそのまま送らないでください。

また、出展作品が 1 つもない場合、ArtDB の送付は必要ありませんが、その旨を必ず支部にご連絡ください。

基本的には送付期限までに届いたものを対象として処理しますが、何らかの理由で遅れる場合も必ず支部にご一報ください。

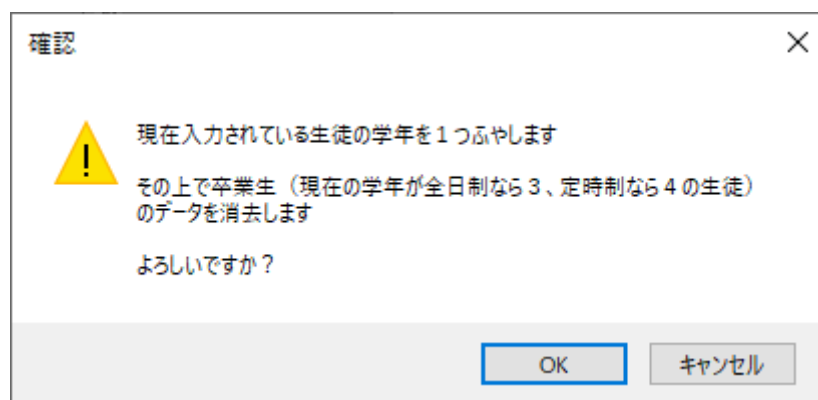
連絡がないと、不参加なのか遅れているのか、判断できません。

来年度になったら

アプリケーション「生徒美術展データ入力アプリ Version2.exe」には学年進行機能があります。「生徒氏名と学年の入力」フォームから、以下のように「編集」→「学年を増やし卒業生を消去」と進むと

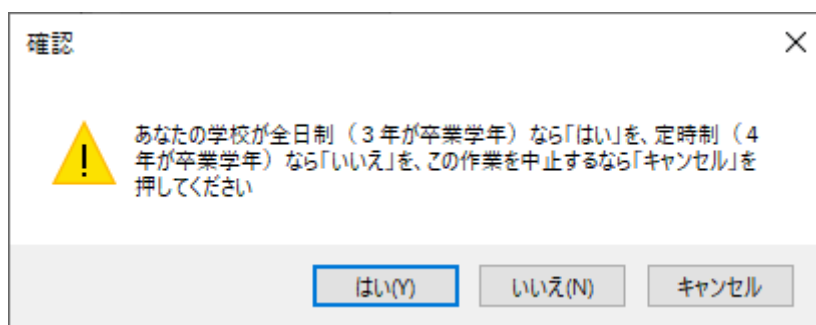


次のように確認を求められます。



OK をクリックするとさらに以下のように全日制か定時制かの確認を求められますから、間違い

なく選択してください。



ただし、この後、保存しなければ変更は反映されません。

「編集」→「全データ消去」をやってしまうと、全データ（生徒 ID を除く）が初期化されてしまいますので、注意してください。ただし、これも保存しなければ反映されません。

転勤や退職等顧問の引継ぎ時にやっていただくこと

新しい顧問の先生に 4 つのファイル「生徒美術展データ入力アプリ Version2.exe」「ArtDB(～).accdb」「生徒美術展データ入力アプリ Version2 マニュアル.pdf」「AccessDatabaseEngine_X64.exe」の入ったフォルダをそのままコピーして渡してください。その他のものは不要です。そして、「これら 4 つのファイルは必ず同じフォルダに入れておいてね。まずはマニュアルを読んで、次に生徒美術展データ入力アプリ Version2 を起動してデータを入力したら、ArtDB を支部に送付するのだよ」とお伝えください。もし、エラーが出たら「それは AccessDatabaseEngine がインストールされていない可能性が高いから、ネットワーク担当者に事情を話してインストールしてもらってね」とお伝えください。

やってはいけないこと

「ArtDB(～).accdb」は、Microsoft Access アプリケーションが扱うデータベースです。Microsoft Access アプリケーションがあればファイルを開くことができます。参考のためにファイルを開いて中を見ていただくことができないわけではありませんが、非推奨です。**既存のテーブルの構造を変更したり、テーブル名を変更したり、テーブルの内容を変更することは絶対にやめてください。大変危険です。**その後の動作保障はいたしかねます。

特にテーブル「作品一覧」の列「種別」の内容を勝手に変更すると、作品一覧の入力フォームで次のような警告メッセージが頻繁に出て、入力が少しもできなくなったり、フォームを閉じることもままならなくなったりします。



このようなメッセージが頻繁に出ると、操作そのものがままなくなります。とにかく OK ボタンを押してこのメッセージが消えている瞬間をとらえて、素早くフォーム右上の×ボタンで閉じてください。

このようなことは、列「種別」は決まった選択肢しか入力できないところを Access アプリケーションを使って自由に入力を行ってしまったために起こることです。たとえ何も入っていないように見えても全角や半角のスペースが入っているかも知れません。データベースにおける、スペース、空文字、NULL の違いの理解が不完全、またはデータベースに対して SQL 文を一度も発行した経験がない、「主キー」と言われても何のことかわからないという方は ArtDB を Access で開かないでください。十分理解している方でもとにかく「**Access アプリケーションで ArtDB を直接開くのは厳禁！**」と思ってください。**ArtDB の操作には必ず「生徒美術展データ入力アプリ Version2.exe」を使ってください。**

ArtDB がもしこのような状態になってしまったら、大急ぎで支部に連絡してください。ArtDB を正しいものに修復いたします。ただし、最悪の場合、データを最初から入力していただくこともあります。

また、アプリケーション「生徒美術展データ入力アプリ Version2.exe」とデータベース「ArtDB(～).accdb」は共に同じフォルダにないときちゃんと起動しません。どちらかを別のフォルダに移動しないでください。これらは普段は触らないどこかのフォルダにしまっておき、「生徒美術展データ入力アプリ Version2.exe」のショートカットを作ってデスクトップに置いておくというのが、推奨される安全安心な使い方です。

なお、このアプリケーション自体は Microsoft Access アプリケーションがコンピュータにインストールされているかどうかに関係なく動きます。ただし、「AccessDatabaseEngine」64bit 版がインストールされているという条件の下での話です。

アプリケーションのソースコードは Microsoft Visual Studio 2019 Community の C#で書かれています。興味のある方にはソースコードを公開いたします。支部を通じてご連絡ください。

以上

アプリケーション開発責任者 石原 宏明（安城高等学校）

協力 野々山勝彦（西尾東高等学校）

初 版：2015 年 5 月 23 日（土）

第 2 版：2020 年 1 月 21 日（火）